

# 取扱説明書

吊りボルト解体工具

## ボルトレー

[ サイレントシステム認定品 ]

工事は「静か」がアタリマエ



株式会社 丸高工業




このたびは「ボルトレー」をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。  
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本商品の性能を十分  
ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に効率よく  
お使いくださるようお願い申し上げます。  
改良のため、仕様および形状などを変更する場合がありますので、ご了承ください。  
なお、この取扱説明書は本体付属品ですので、いつでも見られるところに必ず  
保管してください。


## 目 次


1.	はじめに	P- 2
2.	安全上のご注意	P- 3
3.	使用上のご注意	P- 6
4.	仕様	P- 8
5.	各部の名称	P- 9
6.	組立・長さ調整方法	P-10
	1 ソケットパイプとハンドルパイプを組立	P-10
	2 サイドライバーの取付け	P-11
7.	始業前点検	P-12
8.	使用方法	P-13
	1 全ネジソケットの挿入	P-13
	2 吊りボルト取り外し	P-14
9.	保守・点検	P-17
10.	よくある質問	P-18
	お問合せ先	裏表紙


# 1. はじめに


 **危険**、 **警告**、 **注意**、**重要** の意味について

ご使用上の注意事項は  **危険**、 **警告**、 **注意**、**重要** に区分しておりそれぞれの意味を表します。

 **危険** : 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫して高いことが想定される内容のご注意。

 **警告** : 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 **注意** : 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 **重要** : 製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

## 2. 安全上のご注意

- 物損やケガなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- 以下の章に記載されている「安全上のご注意」にはサイレントシステム工具の一般的な安全上の注意事項がすべて記載されています。従って、記載されている中には、本商品に関連しない注意事項が含まれている可能性もあります。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。



### ① 作業場所の周囲状況を考慮してください。

- ・ 作業場所は十分に明るくしてください。  
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
- ・ 雨の中や湿った場所での使用・放置・保管をしないでください。  
腐食や可動部の動作不良により、事故の原因になります。  
万が一濡れてしまった場合は、すぐに乾いた布で水分を拭き取ってください。

### ② 適切な保護具を着用して作業ください。

- ・ 作業のときは、滑り止め付き手袋、安全靴、ヘルメットを着用してください。  
事故やケガの原因になります。
- ・ 作業のときは、保護メガネ等を着用してください。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用してください。  
粉塵が目や鼻に入る恐れがあります。



## 注意

- ① **作業場所は、いつもきれいに保ってください。**
  - ・ ちらかった作業場所では、事故や災害の原因になります。
- ② **子供や第三者を近づけないでください。**
  - ・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。  
ケガの原因になります。
  - ・ 作業者以外、本商品に触れさせないでください。  
ケガの原因になります。
  - ・ 注意力が散漫になり、作業に集中できなくなる恐れがあります。  
不注意により、事故やケガの原因になります。
  - ・ 安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人が単独で使わないでください。  
未熟練者が単独で使すると、事故やケガをする恐れがあります。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
  - ・ 乾燥した場所で、第三者が触れない場所または鍵のかかる所に保管してください。  
事故の原因になります。
- ④ **きちんとした服装で作業してください。**
  - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。  
事故やケガの原因になります
- ⑤ **手順、ルールを守って十分注意して作業してください。**
  - ・ 本来の使用目的や方法以外の使用はしないでください。  
事故やケガの原因になります。
- ⑥ **無理して使用しないでください。**
  - ・ 安全に能率よく作業するために、能力に合った速さで作業してください。  
能力以上での使用は、事故の原因になります。
- ⑦ **無理な姿勢で作業しないでください。**
  - ・ 常に足元をしっかりとらせ、安定した姿勢を保てるようにしてください。  
転倒して、ケガの原因になります。
- ⑧ **油断しないで十分注意して作業を行ってください。**
  - ・ 取扱い方法、作業のしかた、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。  
軽率な行動をすると、事故やケガの原因になります。
  - ・ 常識を働かせてください。  
非常識な行動をすると、事故やケガの原因になります。
  - ・ 疲れている場合やアルコール飲用による影響下にある場合は、使わないでください。  
事故やケガの原因になります。



**⑨ 注意深く手入れしてください。**

- 安全に能率よく作業していただくために、点検、清掃はこまめに行ってください。  
手入れを怠ると、事故やケガの原因になります。
- この取扱説明書に従って保守、点検を行ってください。  
手入れを怠ると、事故やケガの原因になります。

**⑩ 損傷した部品がないか点検してください。**

- 使用前に、各部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また、所定機能を発揮するか確認してください。  
事故やケガの原因になります。
- 各組み付け部の締付け状態、取付け状態、その他、作業に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。  
事故やケガの原因になります。

**⑪ 分解しないでください。**

- 修理は相談窓口にご依頼してください。  
ご自身で修理すると、事故やケガの原因になります。
- 改造は絶対にしないでください。  
事故やケガの原因になります。

**⑫ 故障や異常を感じたら無理して使用せず、相談窓口にご連絡してください。**

- 本商品の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちに使用を中止してください。  
そのまま使用されますと事故やケガの原因になります。

## 3. 使用上のご注意

- 4～5 ページでサイレントシステム工具として共通の注意事項を述べましたが、「ボルトレー」について、次に述べる注意事項を守ってください。



- ① **作業する場所（天井裏）に配線などが無いことを、事前に十分調査しておいてください。**
  - ・配線がある場合はジャマにならない場所にまとめるなどをして、作業に支障がないようにしてください。
  - ・配線を傷つけてしまうと感電する恐れがあり、事故やケガの原因になります。
- ② **回転工具なので、巻き込まれに注意してください。**
  - ・サイドドライバーや持ち手部以外の場所を持つとケガの原因になります。
- ③ **作業時はボルトレーをしっかりと保持してください。**
  - ・ボルトレーの特性上、重心が先端部（ソケット部）になっていますので、注意してバランスを保ってください。
- ④ **アタッチメント部を無理に引っ張らないでください。**
  - ・事故やケガ、故障の原因になります。
- ⑤ **ボルトレーと接続したサイドドライバーは、胸より高い位置で使用しないでください。**
  - ・ボルトレーの回転による遠心力でバランスを崩し、ケガの原因になります。
- ⑥ **振り回す、投げるなどの行為はしないでください。**
  - ・周囲の人への迷惑行為やケガの原因になります。
- ⑦ **吊りボルトを外す際の注意事項**
  - ・天井インサートから吊りボルトが外れた瞬間にバランスを崩すことがありますので慎重に作業してください。
  - ・外した吊りボルトを回収するときは、そのままソケットに差し込んだ状態で手元まで真下に下ろしてください。  
ボルトレーを斜めにしてしまうと、ソケットから吊りボルトが脱落する危険性が有り、ケガの原因になります。
- ⑧ **本来の用途以外の使用禁止（取り外し専用）**
  - ・吊りボルトの取付けには使用しないでください。
  - ・ボルトレーは吊りボルト取り外し治具です。それ以外の用途では絶対に使用しないでください。

## 注意

- ① インパクトドライバーは使用しないでください。
  - ・ボルトレーの故障の原因になります。
- ② アタッチメントとサイドドライバーは確実に取り付けてください。
  - ・吊りボルトが取れない原因になります。
- ③ 持ち運びの際の注意点。
  - ・ボルトレーは長いため、周囲に注意をはらってください。
  - ・ボルトレーを引きずらないでください。
  - ・ボルトレーを床や地面に置く際は、静かに置いてください。
- ④ ボルトレーに不具合が発生した時は
  - ・ボルトレーに強い衝撃（倒す、ぶつける）があった場合は、破損や変形がないか確認してください。
  - ・破損や変形などがあった場合は、使用を中止し相談窓口にご連絡してください。



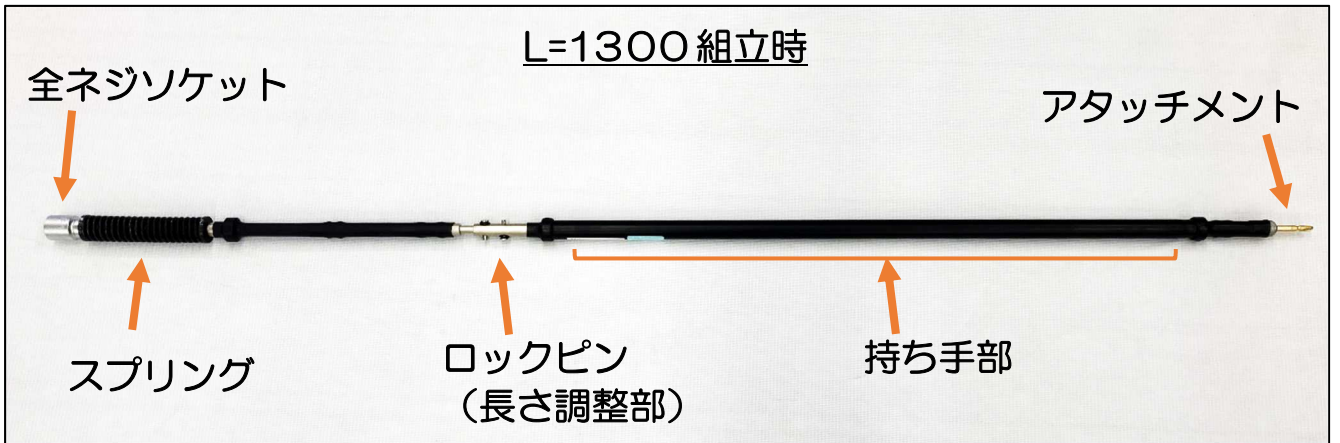
## 4. 仕様

名 称	ボルトレ-
型 番	BLT - 100 - MK
長 さ (mm)	L = 1300 、 1500 、 1700 (3段階長さ調整式)
質 量	約2.0 kg
対 応 条 件	<ul style="list-style-type: none"><li>• 3/8径全ネジボルトであること。</li><li>• 吊りボルト長さ 1500mmまで。</li><li>• 吊りボルトに振れ止めが付いていないこと。</li><li>• 吊りボルトが溶接されていないこと。</li><li>• 吊りボルト先端 30mmまでにナットなどの障害物がないこと。</li><li>• 吊りボルトの曲がり角度 15度以内。</li></ul>



対応条件以外で使用すると、本体の破損・故障の原因となります。  
対応条件以外では使用しないでください。

## 5. 各部の名称

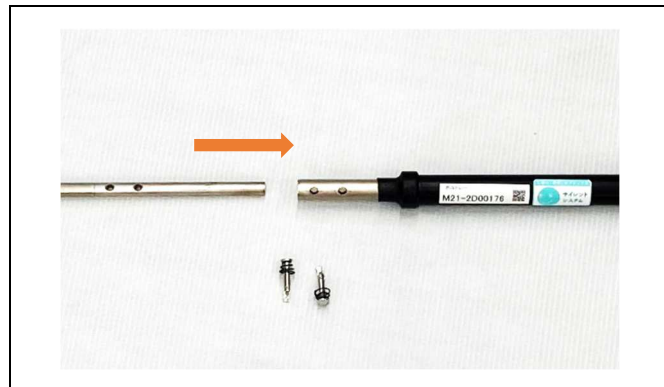


## 6. 組立・長さ調整方法

### 1 ソケットパイプとハンドルパイプを組立



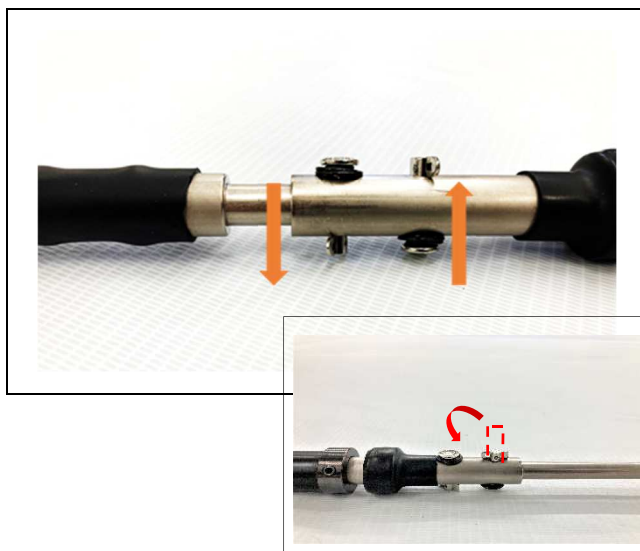
- ① ハンドルパイプの穴にソケットパイプを差し込む。



- ② 適正な長さに穴を合わせてロックピンで固定します。

## 重要

ロックピンは向きが交互になるように取り付けてください。



## ⚠️ 注意

- ロックピンは必ず2か所で固定してください。
- 長さ調整を行う場合は、サイドライバーを取り外してから行ってください。
- ロックピンで固定後、しっかりと固定されていることを再確認してください。
- 調整時に一度外したロックピンを紛失しないよう注意してください。
- 作業者（身長）によって適正な長さは変わってきますので、都度調整をしてください。

## 2 サイドライバーの取付け

サイドライバーのスリーブを引き、ボルトレーのアタッチメントをボルトレーに接続する。

## 重要

接続後には、引っ張って抜けてしまわないか確認をしてください。



## 7. 始業前点検

- 作業前に、以下の始業前点検を実施してください。
  - ボルトレーの点検時には必ず、手袋、安全靴などの保護具を着用してください。
- ① 各部部品の取付け部に、ガタつきやゆるみがないか。
  - ② 本体に破損や変形はないか。
  - ③ 全ネジソケットの内部ローラーに異常摩耗はないか。  
(摩耗があると、ネジ部に食い込まず空転してしまいます。)
  - ④ ロックピンは固定されているか。
  - ⑤ ボルトレーとサイドライバーの接続状況は正常か。
  - ⑥ サイドライバーでボルトレーを回転させたときに、異常振動はないか。

### 重要

- 上記の記載事項で一つでも問題が見つかった場合は、使用せずに相談窓口ご連絡してください。
- ボルトレーを安全にご使用頂くため、部品交換や修理につきましては、必ず相談窓口にご連絡してください。

## 8. 使用方法

### 1 全ネジソケットの挿入

持ち手部とサイドドライバーを持ちながら、吊りボルト先端に全ネジソケットを挿入する。



**警告**

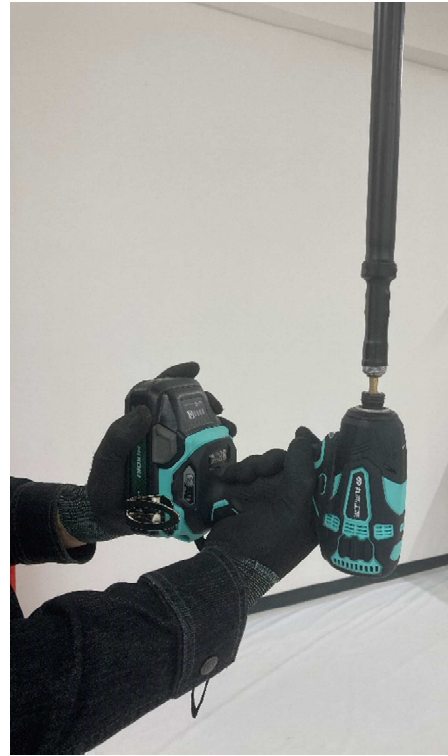
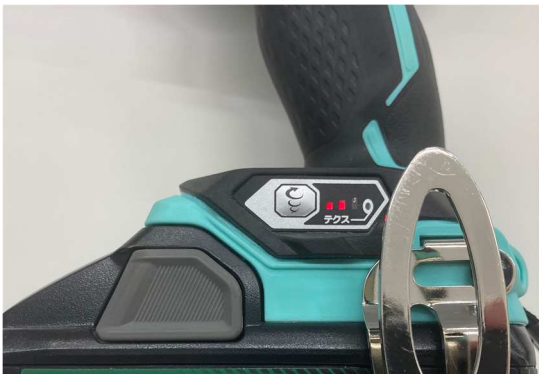
- 上を向いての作業になりますので、作業前に周囲の安全を確保してください。

## 2 吊りボルト取り外し

- ① 緩み始めは負荷が一番かかりますので、サイドライバーを両手で保持してください。ボルトレーはなるべく垂直になるようにしてください。
- 曲がっている吊りボルトの場合も、なるべく吊りボルトの真下で作業してください。

### 重要

- サイドライバーの設定  
速度切り替えポジション → 2
- サイドライバーはゆっくり回し始めてください。



### ⚠ 注意

- 吊りボルトが硬くしまっている、経年劣化で吊りボルトがサビているなど、緩み始めが硬い場合があり、手首を痛める危険性があるため、両手でサイドライバーをしっかりと保持してください。

- ② 吊りボルトが緩んだら、片手はボルトレーを支えるためにボルトレーの持ち手部を持って、吊りボルトが外れるまでサイドドライバーを回転させる。

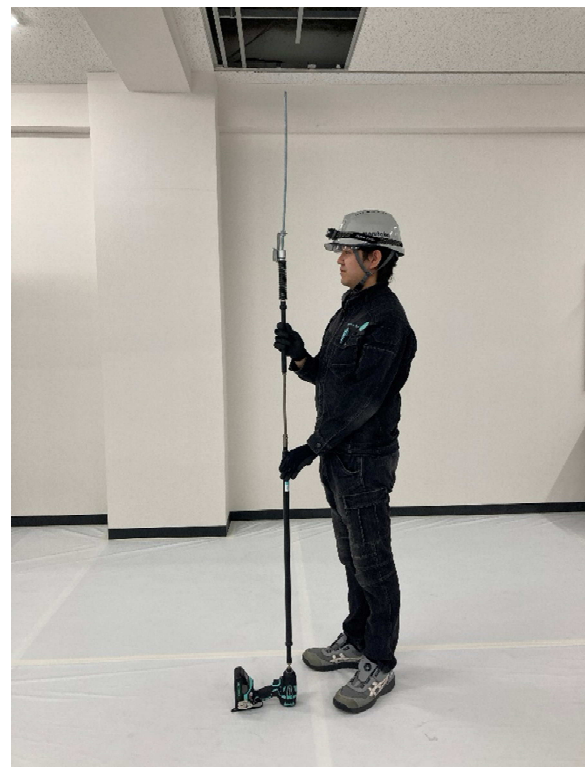


## 注意

- 吊りボルトを外し始めたら、途中で中断せずに天井インサートから抜けるまで作業し続けてください。  
吊りボルトが不意に落下してくる恐れがあり、ケガの原因になります。
- サビ等の経年劣化により外れない場合があります。無理をしないで原因を見つけて対処してください。  
故障やケガの原因になります。



- ③ 吊りボルトが天井インサートから抜けたら、床に落とさないように、ゆっくり手元に引き寄せ回収する。



## 9. 保守・点検

- 作業終了後は、以下の点検を実施してください。

### ① 本体の点検

- ・各部部品の取り付けに、ガタつきやゆるみがないか。
- ・本体各部に破損や変形がないか。

### ② 清掃

- ・粉塵、鉄粉、破片などが付着していたら、ブラシ、掃除機、乾いた布などでキレイにしてください。

### ③ 保管

- ・乾燥した場所で、第三者が触れない場所または鍵のかかる所に保管してください。

## 重要

- ・上記の記載事項で一つでも問題が見つかった場合は、使用せずに相談窓口にご連絡してください。
- ・ボルトレーを安全にご使用頂くため、部品交換や修理につきましては、必ず相談窓口にご連絡してください。

## 10. よくある質問

	よくある質問	回答
1	電気配線が固定してある場合はどうすればいいですか。	吊りボルトに固定してある配線は事前に緊結部を外してから作業を行ってください。
2	ダクトを避けて曲げてある吊りボルトをダクトを撤去しないで吊りボルトのみ撤去できますか。	撤去時にダクトと干渉してしまうため、ダクトは事前に撤去をお願いいたします。
3	取り付けもボルトレーでできますか。	取り付けは可能ですが、先端がスプリングで動くため、インサートに吊りボルトを入れるのが困難です。撤去用の工程としての仕様をおすすめしております。

## お問合せ先

丸高工業製品についてのお問い合わせ・ご相談は弊社までお気軽にご連絡ください。  
製品についてお問い合わせいただく際は、お客様へ正確、迅速にご対応させて頂くために、  
あらかじめ下記の事項をご確認のうえ、ご連絡ください。

① 製品の名称

② 型番

お問い合わせ、ご相談は下記までご連絡ください。

- 本社  
〒140-0014 東京都品川区大井一丁目47番1号 NTビル3階
- サイレントシステムセンター  
〒171-0043 東京都豊島区要町二丁目19番6号 第16丸彌ビル
- 相談窓口
  - ・電話番号  
03-6429-7172
  - ・受付時間  
月～金 9:00～17:00（ただし、祝日・夏季／年末年始休暇除く）
  - ・サイレントシステム公式サイト  
URL：<https://silent-system.jp/>

Webに  
アクセス



株式会社 丸高工業